

会 議 録

会議の名称		令和4年度第4回守谷市地域包括支援センター運営協議会		
開催日時		令和5年1月27日（金） 開会：午後1時30分　閉会：午後2時50分		
開催場所		守谷市役所　全員協議会室		
事務局（担当課）		健幸福祉部　健幸長寿課		
出席者	委　員	城賀本会長、星野会長代理、高橋委員、柏崎委員、岩佐委員、宮原委員、吉沼委員、堀込委員、本台委員、齋藤委員 計 10名		
	その他	守谷市北部地域包括支援センター　吉澤管理者、吉田主任介護支援専門員、伊東看護師 計3名 守谷市南部地域包括支援センター　石塚管理者、工藤主任介護支援専門員 計2名		
	事務局	小林健幸福祉部次長兼健幸長寿課長兼介護福祉課長、市村健幸長寿課長補佐、宮下係長、山崎係長、介護福祉課　澤辺係長 計5名		
公開・非公開の状況		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	1人
公開不可の場合はその理由				
会　議　次　第		1　開会 2　あいさつ 3　協議事項 （1）第2期地域包括支援センター業務の法人への委託について （2）地域ケア推進会議について 4　報告事項 （1）地域密着型サービス事業所の指定更新について 5　閉会		

確　定　年　月　日	会　議　録　署　名
令和5年2月13日	城賀本　満登

審 議 経 過

1 開会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 第2期地域包括支援センター業務の法人への委託について

令和5年度4月からの地域包括支援センターの第2期業務委託について事務局から概要や委託費用等について説明し、ご意見をいただいた。

【主な意見等】

会 長： 委託費用について、人件費や事務費は今期と比べてどうですか。

事務局： 人件費については、第1期の現在は1年間1人当たり500万円ですが、次期委託期間は1人当たり550万円となり、50万円増額します。事務費については、1年間300万円の予定です。近隣の運営状況を勘案しての予算計上となります。

(2) 地域ケア推進会議について

地域ケア推進会議の役割と地域ケア個別会議の実施内容について事務局と両包括から説明した。そこから見える地域課題について、ご意見をいただいた。

【主な意見等】

会 長： 通いの場などのインフォーマルな場合、なかなか作るのが難しいと思いますが、どういうふうにしたらというものがあればお願いします。

事務局： （職能団体に属する委員に）ケアプランを作成されていると思いますが、実際に介護保険の卒業を見据えてどこかインフォーマルなサービスに繋がれた経験や繋ぐにあたって感じたことがあれば教えてください。

委 員： 年齢層やその方の状態にもよると思いますが、私の経験では2号被保険者の方でもともと仕事をされていた方がリハビリして介護保険を卒業して再就職されたというのが多いです。1号被保険者で高齢な方の卒業というのはあまり経験がありません。今受けているサービスが良くてそのまま継続されているという方が多い印象です。

事務局： 例えば卒業を見越した時に、インフォーマルのサービスの情報があちこちにあってケアマネジャーの方がうまく情報を集めることが難しいと思うのですがいかがでしょうか。

委 員： 地域包括支援センターに相談したり、ケアマネ会の中で情報共有する場を作ったり、あとは近隣のケアマネ会にどういった資源があるか尋ねてみたりといったことをしていますが、一番多いのはほかのケアマネジャーと

の情報交換です。

事務局： 具体的にどんな情報交換をされていますか。

委員： 資源の情報は限られているため、知らない資源があるかもしれないので情報交換しています。デイサービスにどんな特徴があるか、どこの地区にどんなサロンがあるかといった情報が知りたいところです。

会長： 個別課題の中でケア介護サービス卒業の行き先がないケースがありますがこういう場合はどういう風にしようと思われませんか。

北部： この方の場合、ご本人は囲碁がお好きなのですが、気軽に碁を打てる仲の良い方がだんだんいなくなってしまっていてシニアサロンなどに繋ぐのも難しいため現状のプランを継続しています。

会長： そういう問題ですと一般的な用意されているものでは難しいかもしれませんね。

南部： 守谷市の中に今あるシニアサロンや運動教室といったものをまとめてお届けする方法やシステムがあったら市民や支援者に伝えやすいと思うのですが。

事務局： 市ではシニアクラブやサロンの情報は持っていますが、公民館やほかの個々で行っている活動については把握しておりません。今後、情報の集約について検討していきます。

委員： 気管切開をしている方で緊急通報サービスを導入しているとありますが、どのようにされたのか教えていただきたい。一人暮らしの方で気管切開をされていて緊急通報サービスを導入しているのであればすごいな、と。どんなふうに機械を使うのですか。

事務局： 以前の緊急通報サービスですとボタンを押して相手方と会話するという形だったのですが、今導入しているシステムはボタンを押して会話することも出来ませんが会話が出来ないとその時点で出動になります。そのほかにライフリズム監視というのがあり、1か所にセンサーを張ってその場所に24時間反応がない場合には出動になるシステムなので、もしお話が出来なくてもボタンを押して会話がない時点で出動になります。万が一倒れられていた場合でも24時間センサーに反応が無ければ出動という形になります。

会長： 守谷市で今どの位導入されているのですか。

事務局： およそ250くらいです。中にはご家族のもとに転居されたり施設にご入居になっている方もいるので出入りはありますが250くらいはご利用されています。ぜひ周知やご利用いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

委員： 個別会議実施後3か月後にモニタリングということですが、3か月以降もモニタリングしているのであれば、生活機能が好転して全くサービスを使わなくなるようなケースはありますか。もし、継続的にモニタリングをしているケースがあるとしたら、例えば介護保険とか使わずに生活されて

今も継続している事例は過去にありますか。

事務局： 今回モニタリングした方で卒業された方は確認しておりません。以前に行ったデータの追跡はしていないので確認したいと思います。

会 長： 地域ケア個別会議の助言者に4つの職種が挙げられていますが、これは固定した人が担当しているのですか。

事務局： 助言者のうち作業療法士、歯科衛生士、管理栄養士は当課の職員です。薬剤師に関しましては竜ヶ崎薬剤師会から派遣していただいております。

4 報告事項

(1) 地域密着型サービス事業所の指定更新について

令和5年3月1日に指定期間満了となる「あっとホームきりん荘」の指定更新について説明を行った。

【主な意見等】

委 員： コロナウイルスの感染対策として何か特徴的な対策を行っていたら伺えますか。

事務局： 現在は職員が出勤される際に抗原検査を行って対応しているようです。

委 員： 抗原検査は毎日行っているのですか。

委 員： （同法人の委員から）年末にかけて感染者が何名か出てしまったため、現時点では徹底して行っている状況です。

次回の会議日程について

令和5年3月24日（金）午後1時30分から開催予定。

5 閉会